

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童支援事業所 こじか園		公表日 令和7年3月28日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		活動の目的に応じて利用する部屋を分けています	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		必要に応じて職員を増やし調整をしています	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		特性に応じた構造化を設置し、わかりやすい提示をしています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		日々、掃除、アルコール消毒を行い空間衛生管理に努めています。活動に応じたスペースも十分にあります。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		個別に対応できる個室があります。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		職員間で検討し、振り返りをおこなっています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		保護者の気づき、不安に傾聴しながら改善を検討しています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		毎日の振り返りの際や業務を行なううえで気になる点がでてきた際はその都度職員間で改善に向けて検討しています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	現在、行なっていません	外部評価（第三者評価）につきましては、法人全体として今後検討していきます
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		事例検討を重ね研修を実施しています	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		5領域のねらいを踏まえ、支援プログラムの作成をしています	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		2回/年のモニタリング、個別支援計画書の作成時に保護者との振り返りを実施し再検討を重ねています	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		個々の日々の様子を職員間で共有し、課題に応じた支援方法を検討しています	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		計画は職員間で共有し計画に沿った支援に取り組んでいます	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		連絡帳、職員間では別途個人支援記録を日々作成しており、常に状況が確認できるようにしています	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		具体的項目の支援計画で支援内容の振り返りを行なっています	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		気づきをお互いに検討しながら立案を計画しています	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		個々にあった支援を行ない、再検討を繰り返し子どもの特性や状況に応じて有益になるようなプログラムを提供しています	

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	児童支援事業所 こじか園	公表日	令和7年3月28日
------	--------------	-----	-----------

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		発達段階に応じた個別、集団における課題を見つけ個別支援計画に反映させています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		その日の支援内容や役割分担について打ち合わせ、利用児の状況や変化を職員間で把握しています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		気づきの共有、支援法の立て直しを検討しています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		個人支援記録、活動内容記録を日々作成し、モニタリング等に役立てています	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		半年に一度、個別支援計画を見直し再確認をしています	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児発管や利用児の担当が参画しています	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		保健師、相談員等の関係機関との連携を実施しています	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		利用児の保育園等へ見学へ出向き、支援の共有や情報交換をしています	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		相談事業所を通じ、情報共有を行なっています	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○		必要に応じて機会を設けています	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○	行事等の情報は得ています	行事等の情報を把握し計画を立てて参加していきます
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		保護者の気づき、不安に傾聴しながら改善を検討しています	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		研修のお知らせは随時周知しています	支援向上のためにもスキルアップに努めていきます	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に説明を行なっています		

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		児童支援事業所 こじか園					公表日	令和7年3月28日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
保護者への説明等	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		面談時にアセスメントを通して意向を確認する機会を設けています			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		個別支援計画の内容は保護者にわかりやすく説明し同意を得ています			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		利用児の特性を理解したうえで、支援を行っています			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		行事活動の際、兄弟児と交流する機会があります			
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		いつでも相談対応できるような体制を整えています			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		SNS等で活動の様子を閲覧し、情報を発信しています			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報が記載されている書類の取り扱いには十分な注意をしています			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		状態に応じて視覚支援等を用いて情報の伝達を行ったり、意思の疎通ができるよう努めています			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	○		SNS等で情報を発信しています	法人のHPや広報誌も活用し、さらに行事を周知発信していきます		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各マニュアルを作成、提示し周知を図っています	必要事項を整理して、閲覧しやすい場所に設置し周知していきます		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		定期的に訓練を行っています			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		契約時に服薬状況など確認しています	予防接種等の把握も必要と思われます		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○	契約時に確認しています	現在は該当者はありませんが、今後該当者があった場合、対応していきます		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画に基づいた研修や訓練を行っています			
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		契約時、面談時に非常時の対応について説明を行っています			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		振り返りで事例を検討し、注意喚起、対策案を出し合っています			
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		定期的に虐待防止の研修を行っています			
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		現在該当者はありません	今後に向けて検討していきます		